

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年5月16日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	タービン補機冷却系熱交換器(B)細管の微小リークを確認した。当該細管を点検・修理。	
2	3号機	変圧器監視用工業用テレビ装置(原子炉再循環ポンプインバーター入力変圧器用)の映像出力不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
3	4号機	照明用分電盤点検時、原子炉建屋付属棟常用照明用分電盤内の回路1つに絶縁抵抗不良を確認した。当該回路を修理。	
4	5号機	復水脱塩装置用圧縮空気入口バイパス弁のシートリークを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	5号機	試料採取系原子炉水溶存酸素濃度記録計指示に不定期な微小変動(不良)を確認した。当該記録計を点検・修理。	
6	6号機	復水器(C)連続洗浄装置(C2)ボール循環ポンプ吸込圧力計の点検時、圧力計指針の固着を確認した。当該圧力計を修理。	
7	6号機	中央制御室換気空調系弁点検時、通常時外気取入弁(電動弁)の駆動モーター端カバーに割れを確認した。当該カバーを修理。	
8	6号機	復水器(C)連続洗浄装置洗浄スポンジボール捕集器駆動部点検時、同駆動部(C1)現場開度計のリンクチェーン(機構)に損傷を確認した。当該リンクチェーンを修理。	
9	その他	工具センター貸出し計測器の定期校正で、絶縁抵抗計2つに精度逸脱を確認した。過去(前回校正以降)使用実績の影響を評価するとともに当該絶縁抵抗計を修理。	